



多文化こころの支援ネットワークづくりをめざして

外国人の増加に伴い、多様な文化・社会的背景をもった人々のこころの支援にも注目が集まっています。多言語・多文化分野で支援をおこなう様々な団体が一堂に会し、こころの支援に関して話し合いをもち、今後の実践活動に有益なネットワークを模索します。さらに、より多くの自治体や専門医療機関との連携をめざすきっかけにします

開催日時：2020年**3月1日(日)** PM1:00 – PM5:00

プログラム：主催者挨拶 渋谷 恵

1:00–2:00(60分) 1 「精神医療」「子どもの支援」「相談」に関する参加団体が「活動内容」や「課題」について発表します

休憩(10分)

2:10–3:40(90分) 2 グループセッション「こころの支援の課題と解決にむけた取り組み」について議論

休憩(10分)

3:50–5:00(70分) 3 ネットワーキングタイム

閉会挨拶

会 場：明治学院大学白金キャンパス15号館(高輪校舎)(港区高輪3-1-5)

参加者：**50名**

締め切り：**2月20日**

参加条件：こころの医療関係者、多言語・多文化のこころの支援に関わる実践者

申し込み： <https://forms.gle/XvecmCCptphz5A5UA>

よりお申し込みください。

ただし、定員に達した場合はお断りする可能性もあります。

参加団体：女性の家HELP・社会福祉法人さぼうと21・NPO法人国際活動市民中心(CINGA)・公益財団法人かながわ国際交流財団・BM子どもネット研究会・一般社団法人育ちネット多文化CROSS・Our Foreign Neighbors We Care・NPO法人HATI JAPAN 多文化多言語の子ども発達支援・横浜いのちの電話外国語相談(LAL)・四谷ゆいクリニック(順不同)

主 催：明治学院大学心理学部附属研究所 特別研究プロジェクト
「心理学部におけるグローバル化および内なる国際化に関する探索的研究」

問合せ先：明治学院大学心理学部附属研究所
ipr@psy.meijigakuin.ac.jp

